

令和5年度愛知県立成章高等学校生活文化科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校生活文化科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(4)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者
- (3) 本校生活文化科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (4) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

(1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 愛知県中小学校体育連盟主催の運動競技で、東三河大会又はこれと同程度以上の大会へ、団体又は個人で選手として出場した実績を有する者（補欠等は含まない）、又は出場を目指して3年間努力した結果、それと同等の成果が認められる者。

イ 愛知県中小学校体育連盟主催の運動競技で、東三河大会又はこれと同程度以上の大会へは出場できなかったが、3年間意欲的に活動し、個人として特に優れた成果が認められる者。

ウ 文化・芸術については、東三河大会又はこれと同程度以上のコンクール・展覧会等に入賞した実績を有する者、又は自身の特技の更なる向上を目指して3年間努力した結果、それと同等の成果が認められる者。

エ 奉仕活動等については、リーダーとしての実績を有する者。

オ 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に取り組み、その成果を学校の内外において発表するなど、優れた活動実績を認められた者。

カ 情報技術や簿記、珠算などにおいて優れた実績を有する者。

キ 上記以外で中学校長が上記に準ずると認めた者。

(2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和5年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他

の模範となる者」として、次の事項に該当すること。

ア 勉学への強い関心と意欲があり、学習面でのクラスのリーダーとなり、継続的に努力できる者。

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

ア 学習にまじめに取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲があること。

イ 本校の生活文化科で学ぶ分野への関心が高く、チャレンジ精神が旺盛で、資格取得や地域における活動などに積極的に取り組む意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校生活文化科の募集人員の30%程度から45%程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5%とし、上記に含む。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「推薦選抜入学願書」、「調査書」、「推薦書」等の必要書類を、次の期日に本校に提出する。

令和5年2月1日（水）及び同年2月2日（木）

受付は、2月1日（水）は9時から16時まで、2月2日（木）は9時から15時までとする。（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

5 面接の実施期日

令和5年2月6日（月）

なお、個人面接で行う。

6 合格者の発表日時及び方法

令和5年2月8日（水） 14時

ウェブページ及び掲示により合格者を発表し、中学校長を通じて本人に通知する。